

## CITE (Current Information Technology through English)

第5回 (尾下担当分 第1回)  
システム創成情報工学科 尾下 真樹

## 目標

- 技術者として必要となる英語技術のポイントを押さえる
  - 読む、書く、聞く、話す
  - 最低限、理解しておくべき重要なポイント
- 英語の勉強方法を身につける
  - 何を目標に英語を勉強するのか？
  - どのような勉強方法が自分にあっているか？
- とにかく少しでも英語を使う
  - 講義に能動的に参加する (英語を話す)

## 評価方法 100

- 講義中に発言する度に、発言に応じて点数を与える
- 合計点数によって評価
- 宿題(予習、レポート、等)についても、同じように、講義中の発表により点数を与える

## 内容(予定)

- 第1回
  - 英語を勉強する上でのポイント
  - 読む、書く、聞く、話す
- 第2回
  - 読む
    - 文章を読んで理解する(文章の構造を理解する)
- 第3回
  - 書く、話す、(聞く)
    - 自分の意見を書く・発表する、議論する

### Conversation

## 英語で自己紹介

- 英語で簡単に自己紹介してください
- 名前、出身、趣味、家族 など

## 自己紹介で役立つ英語

- I'm (名前).
  - Hello, I'm Taro Yamada.
- I'm from (出身地).
  - I'm from Fukuoka prefecture.
- I (仕事、動詞). / My work is (仕事、動名詞).
  - I study at a collage. / I'm a collage student.
- My hobby is (趣味、名詞・動名詞).
  - My hobby is watching sports.
- I like (趣味、名詞・動名詞).
  - I like watching baseball games.
- My favorite ... is ... .
  - My favorite baseball team is the Fukuoka Hawks.

## 自己紹介でよく聞かれる英語

- What's your name?
- Where are you from?
- What do you do?
- What do you do for living?
- What do you do in your spare time?
- What is your favorite ...?
- How long have you been ...?
- What do you major? / What is your major?

## Conversation

### 英語は何の役に立つか？

- 仕事
  - To sell my company's products in USA  
abroad
  - to use softwares with English <sup>internationally</sup> message.  
have interbre
- 遊び(仕事以外)
  - to travel <sup>in</sup> foreign countries
  - to watch movies without subtitles

## 英語は何の役に立つか？

- 仕事
  - 海外のソフトウェア・技術を使える
  - 英語の専門書／ウェブページ等が読める
    - 最新の情報は英語であることが多い
  - 海外の技術者と共同で仕事ができる
    - 最近はおフショアリング(Off Shoring)が盛ん
  - 海外での営業や情報収集などができる
  - 海外出張(旅行)で困らない
  - 海外の企業で働ける、海外で勉強(留学)できる
  - 英語の論文を読む、書く、国際会議で発表
  - (院試に有利、就職に有利)

## 英語は何の役に立つか？

- 遊び
  - 海外旅行で困らない
  - 英語の映画／テレビが見れる
  - 英語の本が読める
  - 海外の最新情報(趣味に関する情報など)を入手できる
  - 外国人と友達になれる
  - ホームステイ

## 大学(研究)で使う英語

- 英語の論文を読む
  - 最新の研究を知るためには、英語論文を読むことが必須
  - 卒業研究で最低 1本、修士研究では 5本程度は読む(尾下研の場合)
- 大学院生は(まれに4年生でも)、英語で学会発表をすることがある
- 英語論文の執筆(2~10ページ)
- プレゼンテーション+質疑応答(15~30分) or ポスター発表

## 何のために英語を勉強するのか？

- 目標を持つことが重要
- 自分で勉強をする習慣をつけることが重要

## 技術者として必要な英語

## 技術者として必要な英語

- 目的を実現することが重要
  - 英語は、目的を実現するための手段
  - 目的を実現できなければ、意味がない
    - 「自分なりに一生懸命頑張りました」は通用しない
  - 限られた時間で目的を達する必要がある
- 最低限必要な語彙・表現は比較的少ない
- 明確な表現・文章・構成が要求される
  - 文学的な表現などは、それほど重要ではない

### Conversation

## 英語の技術

- 読む → to read articles in English web sites
  - 書く → to scan/paper thesis
  - 聞く (listening) → to get high TOEIC score  
to get a better job
  - 話す → to communicate with foreigner.
- 何が必要だと思うか？ 何故？
- どの技術を身につけたいか？

## 英語の技術

input	output
• 読む	• 書く text
• 聞く、話す	• 聞く、話す verbal

- 高校までは、聞く/話すはほとんどやらない
- コミュニケーションには、聞く/話すの方が重要
- 文書・インターネットでの情報収集・発信であれば、読む/書くの方が重要
- すべての技術について必要な基礎力は同じ

## 英語の基礎力

- 語彙
    - 単語、熟語、慣用句、表現
  - 文法
- 英語のリズム・発音への慣れ
- 英語で理解する / 考える ことへの慣れ

## 国語の基礎力

- 読解力
    - 書き手の意図(論旨)を読み取る
    - (書かれていないことまで読み取る必要はない)
  - 文章力
    - 構成力(文章の論理の流れをまとめる力)
  - 文法
    - 主語、述語、目的語を明確にさせる
    - てにをは
- ※ まずは国語の勉強が必要な人が多い

## 英語の勉強方法

## 英語の勉強

- 当然ながら、講義を受けるだけでは、英語を使えるようにはならない
  - 長時間の勉強・訓練が必要
    - 英語に限らず、プログラミングなどの実践的な技術は、全て長時間の慣れが必要
- 英語の勉強に多くの時間を使うことが必要
  - 自分なりの勉強方法を探すことが重要
- 英会話学校
  - 特に会話能力をつけたい人、どうしても自分では勉強できないという人には有効

### Conversation

## 英語の勉強方法

- 何をやったら良いか？(何をやっているか？)

To listen  
 listen: *radio* in English.  
*board cases*  
*post cards* for children  
 I read English books without dictionaries  
 books in English  
 I watch movies with E subtitles or without any subtitles  
 I study English words with words books

## 英語の勉強方法(1)

- 自分の趣味で英語を使う機会を作ると良い
  - 海外の映画やTVドラマを見る
    - amazon 等から比較的安く購入できる
    - 英語字幕、TVドラマを推奨(長いので)
  - 英語の本を読む
  - 英語の歌を聴く/歌う
  - 最近技術を使ったプログラミング
    - ウェブページ作成、ソフトウェア開発など
    - 自然と英語の情報が必要になる
  - 個人輸入、海外旅行、ホームステイ
  - TOEICなどの成績UPを目標にする



## 英語の勉強方法(2)

- ディクテーション
  - 映画やラジオなどの英語の台詞を聞き、なるべく正確に書き取る(字幕で正解や意味を確認)
- インプロンプト・トランスレーション
  - 英語と日本語の両方がある映画などを使用
  - 英語の台詞を音読練習した後で、日本語だけを見て英語の文章をしゃべる
- ロールプレイ
  - 映画などに合わせて、誰か一人の台詞を真似してしゃべる(英語字幕、日本語字幕、字幕なし)

## 英語の勉強方法(3)

- 単語・熟語・例文を覚える
  - 紙に書き、何度も読み上げる
- 英語の文章を沢山読む
  - 細かい文章の訳にはこだわらなくても良いので、全体を早く理解する
- 英会話学校
  - 特に会話能力をつけたい人、どうしても自分では勉強できないという人には有効
- (TOEICの試験対策など)



## 文章の主題を理解する

- 文章の結論(Conclusion)と主な理由・論点(Reasons)をつかむことが重要
  - 随筆などの論述的な文章
    - 結論: 筆者が主張する意見
    - 理由: その主張の理由や裏付けとなる事項
  - 説明書などの技術的な文章
    - 結論: その文書の目的
    - 理由: 各作業手順などの項目
- 理由・論点は複数あることが多い
- 結論は、文章の最初や末尾にあることが多い

## 文章の読解

- 文章は、段落ごとにまとまった意味がある
- 段落ごとの意味、段落間のつながりに注目
  - まずは、各段落の意味を理解する
    - 通常は、段落の意味を表す**キーセンテンス**が、段落中にある(明示的にはないこともある、複数のセンテンスになることもある)
    - 段落の最初or最後にあることが多い
  - 各段落の意味、段落ごとの論理のつながりを理解していくことが重要
  - 細かい文章の訳は分らなくとも、概要や流れを理解できる

### Conversation

## 段落読解の例

- 課題テキストの2段落目のキーセンテンスはどれか？

Is there some elemental quality that is exclusively human? Must actors portray it for their chances to be believable? Or can they be replaced with digital simulations? Should they therefore fear for their jobs? What do actors and animators have in common? How will they interface with their on-screen partners? Can an actor-animator collaboration win an Oscar?

Almost two years ago I made my first attempt at predicting when, if ever, we would be able to replace human actors with digital simulations [2]. Here I revisit and refine those predictions. The gist is that we must separate acting from (the appearance of) acting. I therefore expect that (1) we will not replace acting, nor therefore actors, in any known way in any known timeframe. But (2) we may well replace the appearance of actors in my lifetime. I have in mind a parallel to the goal my colleagues and I once had, starting about 1974, to realize the first completely digital feature film. That took 20 years, far longer than originally guessed, and the result, *Tiny Toon Story* (Pixar/Disney 1994), was a cartoon. I now predict it will take an additional 20 years to produce the first completely digital "live-action" motion picture, including by definition fully realized human beings. Explicitly, this will be demonstrated by the complete replacement of the appearance of a lead actor in a feature-length motion picture, including comparable amounts of screen-time and spoken dialogue, and comparable numbers of close-up and medium shots. Moreover, I predict that the actors' representation, including voice, will be "driven" by at least one accomplished human actor, a member of the Screen Actors Guild.

Computer graphics colleagues have questioned my time estimate as being too conservative, but I stick to it because solving the problem is more difficult than commonly

mean, it will require putting power of it promoted by 20 year resolution—anything times better every five 10,000 times more a real movie budget.

Cartoon of inhuman routine, as the session are mastered a

Consciousness Prediction 1 follows: theory of conscious way of describing ho ing conscious, comic hat, are conscious, is understand conscious statement of my per

is that of neuroscience even he does not are in fact a feeling, but that the removal of h case also causes the: chemical system of or them. His theory of emotion are impo: impossible to stimuli.

Dr. But and Dr. Ask How

Winkler 00 actor Page 1



## 段落の読解

- 段落内での各センテンスの間にもつながりがある
- 接続詞に注目すると、センテンスのつながりが分かりやすい
  - 順接(原因、結果、目的)
  - 逆接(対比)
  - 添加(追加、順番)
  - 並立(例を挙げる、言い換え、まとめ)

## センテンスの理解

- 英語の文章は、必ず SVO の形になる
  - 関係代名詞などにより、1行に複数の文が混在することもあるが、基本的な構造は単純
- 文章の構造をよく考えれば、訳はできるはず
  - 主語・述語を明確にする
- どうしても分らなければ、前後のセンテンスから、意味を推測することが重要！

### Conversation

## センテンスの理解の例

- テキスト 2段落1行目より

Almost two years ago I made my first attempt at predicting when, if ever, we would be able to replace human actors with digital simulations.

- 主語・述語・目的語はどれか？

